

令和6年度北海道えりも高等学校経営計画

1 校 訓

敬愛 英知 健康

2 学校教育目標

- 自ら高め、社会につくす広い心を
- 自ら考え、未来をひらく深い知性を
- 自ら鍛え、たくましく生きぬく強い心身を

3 スクールミッション

- (1) 社会に貢献する人材の育成
郷土を理解し愛する精神を養い、基幹産業(漁業、観光)等の活性化に貢献する人を育てる。
- (2) 豊かな広い心と深い知性を育む全人教育
よりよい社会の形成者となるべく、夢をもちたくましく生き抜く人間の育成を図る。
- (3) 社会の変化に主体的に対応する資質・能力の育成
グローバル社会、Society5.0等、変化の激しい社会に適切に対応できる基礎能力を養う。
- (4) 社会の中での生き方、在り方について自覚をもつ人間の育成
小中高連携や地域学校を基盤とした地域の教育力・教育資源を活用し、キャリア発達を促す。

4 スクールポリシー

- (1) 育成を目指す資質・能力に関する方針
 - ・社会的に自立した人間として広い視野を持ち、主体的に学びに向かい、自ら知識を深めて人生を切り拓く力
 - ・よりよい人生や社会の在り方を考え、多様な人々と協働し、自ら問題を発見・解決し、新たな価値を創造する力
- (2) 教育課程の編成及び実施に関する方針
 - ・生徒の進路目標や興味・関心に対応した多様な選択科目の設置と、一人一人の生徒の学びの質を保障する魅力ある授業づくり
 - ・地域社会と教育目標を共有するとともに、地域の教育資源を活用した探究学習の推進
- (3) 入学者の受け入れに関する方針
 - ・「えりもの子はえりもで育てる」の理念に基づいた、中高一貫の特色を生かした学びの連続性の重視

5 経営方針

- (1) スクールミッションの実現に向けた、教育活動の改善・充実
- (2) 情報発信と説明責任の徹底に基づいた、信頼される学校づくり
- (3) 全教職員による学校運営への主体的な参画と、組織的な教育活動の推進

6 重点目標

- (1) 指導と評価の一体化を通じた魅力ある授業づくりと学びの質の向上
- (2) 地域社会との教育目標の共有及び地域の教育資源の効果的な活用
- (3) 教職員の協働体制の確立と校務の効率化

7 重点目標の達成に向けた取組

- (1) 教育活動の検証・改善と、マネジメントサイクルの確立
- (2) 学習評価の一層の工夫・改善と、ICTを活用した個別最適な学びと主体的・対話的で深い学びの実現
- (3) 関係機関との連携を図った、生徒理解に基づくカウンセリング機能の充実
- (4) 幼小中高の学びの連続性を重視した、教育活動全体を通じたキャリア教育の推進と、望ましい職業観・勤労観の育成
- (5) 法令遵守と説明責任の徹底、8つの積極的な危機管理(組織・運営、教育課程、生徒指導、健康安全、サービス・勤務、施設管理、保護者・団体・関係機関、情報通信(個人、学校))の推進
- (6) 「えりも高校の未来を考える会」と連携した、えりも高校の魅力の積極的な発信